



富山で休もう。

富山湾に面し、海に向こうに立山連峰を一望する氷見市は、県内漁獲量の3分の1以上を水揚げしている。漁業のまちだ。氷見ブランドの魚といえば「寒ブリ」など冬のイメージが強いが、なかなかどうして春の魚もあなどれない。実は魚種は春の方が多く、中でも漁獲量が多いイワシ（マイワシ・ウルメイワシ・カタクチイワシ）は有名だ。朝、水揚げされたばかりのイワシを刺身で食べられるのは、港町ならではの贅沢だろう。また主にマイワシを乾燥させて作る「干鰯（ひいわし）」は、身が良く

しまり風味抜群で、氷見の特産品として古くから全国に知られている。広辞苑にも「氷見鰯」として記載があるほどで、日本の干物の代表格と言っても過言ではないだろう。氷見のイワシを味わう際におすすめなのが、「氷見食べあるきクーポン」だ。魚料理が自慢の人気店でのランチと、お土産二品の買い物に使用できる。合わせてレンタサイクルを利用すれば、海岸線をサイクリングしたり、他のスポットに足を伸ばしたりと、フットワーク良く観光を楽しめる。

大人の遊び、 33の富山旅。



春を告げる海の幸 氷見のイワシが主役 食べあるきの旅

- 1 氷見食べあるきクーポンを購入する
- 2 ランチとお土産を各1店舗ずつ選んで食べあるきを楽しむ

アクセス

●新高岡駅→(●JR城端線)3分→高岡駅→(●JR氷見線)30分→氷見駅→(●1分)→氷見市観光協会
●富山駅→(●富山県バス)85分→ひみ番屋街

※富山県バスにバスの詳細はプログラム30を参照。

※時間と距離は目安です。

photo/秀月 ※イワシのしゃぶしゃぶはランチに含まれません。追加でご注文頂けます。